



「書かない窓口」、 「リモート窓口」の開設を

三宅和広 議員

国では、デジタル庁を創

設しデジタルトランスフォー
メーションを進めている。

本市としても、「書かな
い窓口」や「リモート窓口」
の開設、電子申請サービ
スの活用など、デジタル技術
を活用して窓口業務の利便
性向上と効率化を図る必要

があるのではないか。

山本市長 デジタル技術を

活用した窓口業務改善の取

組みとして、令和5年度か
ら総合窓口システムを導入

する。各種手続や申請書作
成等にマイナンバーカード
やタブレット等を活用し、
手続時の手書きを不要にす

るなど、市民の利便性向上
や窓口業務の効率化を目指
す。

今後とも、市民がデジタ
ル技術の恩恵を享受できる
よう、計画的にデジタル化
を進め、市民サービスの向
上に努めていく。



社会的弱者を 守るために

重大事件が発生した際に、
ボタンを押すだけで警察の
通信指令室につながる11
0番非常通報装置や、非常
事態が発生しないようにす
るための防犯カメラの設置
などが進められている。

本市としても、社会的弱
者とされる障がい者、高齢
者、児童生徒が利用する施
設への110番非常通報装

置や防犯カメラの設置を積
極的に進める必要があるの
ではないか。

山本市長 110番非常通
報装置は入所施設1カ所に、
防犯カメラは福祉施設や学
校施設を中心に46施設、1
58台が設置されている。

市有施設への設置につい
ては、さまざまな角度から
総合的に検証していきたい。
また、民間施設については、
国等の補助金制度を周知し
ていきたい。